

令和4年度事務事業評価シート

【基本事項】

事務事業名	「ハイム天白」の運営 (施設介護サービス事業)			担当課名	保健福祉課
(予算書コード)	特別養護老人ホーム事業特別会計			担当係名	ハイム天白
事業区分	単年度予算	運営方法	直 営		
事業の開始・終了	昭和 63 年 4 月 ~ 年 月 (事業に始期又は終期がある場合に記入)				
根拠法令等の名称	下諏訪町特別養護老人ホーム設置条例				

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	<ul style="list-style-type: none"> <li>介護保険法に基づく介護老人福祉施設サービスの提供。</li> <li>施設に入所されている利用者がその人らしい人生を全うできるように支援するとともに、自立的な生活をより長く営めることを目的とし、日々の健康管理や食事・入浴等の介助をはじめ、趣味・娯楽活動も取り入れたサービスを実施している。</li> </ul>						
事業の活動成果  (事業の実施によりどのような状態にしたいか)	指標名	指標の算出方法	単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度
	年間延べ利用者数	同左	人	目 標	19,630	20,440	20,800
				実 績	19,627	20,594	
達成率		100.0%	100.8%				

【投入されたコスト・業務量】

		令和3年度決算		令和4年度決算		令和5年度予算	
事業費	事業費 A	118,528 千円		123,428 千円		123,492 千円	
	うち 会計年度任用職員人件費	14.84 人	37,871 千円	14.00 人	39,934 千円	15.00 人	45,119 千円
	正規職員人件費 B	18.16 人	120,156 千円	16.75 人	110,029 千円	18.00 人	122,008 千円
事業費合計 C (A+B)		238,684 千円		233,457 千円		245,500 千円	
財源内訳	特定財源	国の負担					
		県の負担					
		町の借入					
		その他	223,357 千円	222,899 千円	225,700 千円		
		うち 使用料・手数料 D	51,393 千円	54,010 千円	53,348 千円		
一般財源 (町の負担)		15,327 千円	10,558 千円	19,800 千円			
受益者負担率 (D/C)		21.532 %	23.135 %	21.73 %			

【事業の評価】

区 分	評 価	説 明
妥当性 町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか	B 町以外では 行えない	事情のある方や引き離しなど他施設が入所困難な方を受け入れるケースもあり、公設公営としての役割を果たしているとともに期待されていることから、今後地域からより必要とされる施設になるものと考えられる。
公平性 受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めているか	A 適切である	利用者負担については介護保険法に基づき適正な費用負担を行っている。また施設入所の順位については、広域連合の指針により決められており、一定の基準を基に公平性も保たれている。
効率性 予算、人員と成果を踏まえ、事業が効率的に行われているか	B 検討の余地がある	人員基準に基づいた配置により適正なサービス提供と効率的運用に努めているが、職員の高齢化に伴い人件費も上昇傾向。長く施設を運営していく観点から、若年層の職員を採用していくなど、長期的な視点での取り組みが必要である。
達成度 事業の活動成果は目標を上回っているか (下回っている場合は、その理由)	B 目標値どおりである	退所により次の利用者が入所するまでの期間を出来るだけ短くできるように、早い声掛け等に心掛けているが、死亡者が多くなったり、長期入院者が増えてしまうとどうしても利用率に影響してしまう。

総合評価	現状維持	団塊の世代が間もなく高齢期を迎え、要介護認定者数も増加傾向になることが見込まれている。地域の中で唯一の公設公営の施設としての役割が増えることが想定される。適切な施設管理と効率的な事業運営に引き続き努めていく必要がある。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	現状維持	